

2008年9月26日

報道関係社各位



株式会社ドリームボート

朝日放送(ABC)の高画質・長時間の有料動画配信サービス
「ABC 動画倶楽部(<http://shop.asahi.co.jp/doga/>)」
「SkeedCast」で、9月26日から配信開始

株式会社ドリームボート(京都市中京区 代表取締役 美馬 敬 以下ドリームボート)が開発、運用、提供するセキュアデジタルコンテンツ配信プラットフォーム「SkeedCast」が、朝日放送株式会社(大阪市福島区 代表取締役社長 渡辺克信、以下 ABC)による高画質動画をパソコン向けに配信するサービス「ABC 動画倶楽部」のプラットフォームとして採用される事となりました。

2008年7月下旬～8月まで公開されていたABCの全国高等学校野球選手権大会アーカイブVOD配信サイト「あの名勝負を再び!」にて「SkeedCast」が採用導入され、そのセキュアで安定した配信実績が高く評価され、動画配信サイト「ABC 動画倶楽部」の配信プラットフォームとして引き続き採用される運びとなりました。

セキュアなP2P型のデジタルコンテンツ配信システム「SkeedCast」の採用により、高画質の動画をリーズナブルな価格で提供、アクセスの集中にも強い自社配信プラットフォームを構築することが可能となります。

サービスを開始する9月26日には、ABCの人気アニメ「プリキュア」シリーズの中から、「ふたりはプリキュア Splash☆Star」全49話と、「Yes! プリキュア 5」13話を一挙に公開。その後も視聴者参加型の懸賞金つきミステリドラマ「安楽椅子探偵と忘却の岬」等を高画質の「SkeedCast」独自ストリーミング技術で随時公開、配信致します。

配信ビットレートは3Mbps、1Mbps、500kbps、視聴環境や内容に併せて選択、視聴頂けます。視聴価格は105円～から、複数話パック販売も予定しています。

ドリームボートの「SkeedCast」は P2P^{※1} 技術を基盤にしており、大容量コンテンツの配信に適しています。映像配信等にストレス少なく対応でき、高品質・高画質の映像が、DRM^{※2} により保護され安心してユーザに届けることが出来ます。

- ※1 P2P(Peer to Peer)とは、コンピューター同士が直接結びつき、お互いの情報を上下の関係なく参照し、転送しあうという技術概念。(SkeedCast については後述。)
- ※2 DRM(Digital Rights Management)＝デジタル著作権管理：デジタルデータとして表現されたコンテンツの著作権を保護し、その利用や複製を制御・制限する技術の総称。

株式会社ドリームボートについて: <http://www.dreamboat.co.jp/>

本社: 京都府京都市中京区／代表取締役社長 美馬敬

2005 年 4 月、P2P 技術を利用した新たなコンテンツ配信サービスを提供することを目的に設立。2006 年秋、セキュアデジタルコンテンツ配信プラットフォーム「SkeedCast」を開発しサービス提供開始。コンシューマ向けエンターテインメントコンテンツの配信を始め、ビジネスユースの業務用データ、デジタルサイネージ等へも対応し、デジタルコンテンツ配信における業界標準を目指している。

「SkeedCast」について

「SkeedCast」は株式会社ドリームボートが開発した、P2P 型セキュアデジタルコンテンツ配信システムです。サービスやコンテンツの用途、特性、ニーズに合わせて、ASP、OEM、組み込み等の様々な形態でプラットフォーム、アプリケーションを提供可能です。

2007 年 4 月には、HD クオリティ動画の逐次再生に対応した独自の技術「SkeedStreaming」を開発。動画配信サービスにおいて、ダウンロード、ストリーミング、プログレッシブダウンロードの各配信形態に対応しております。管理された P2P ネットワークで不正コンテンツやウイルス等の流通を遮断し、コンテンツ投入権限も厳格に管理した上でのコンテンツ配信が実現可能です。

また、B2B ソリューションにおける個別の案件対応が可能な「SkeedCastBusiness」、動画視聴機器や家電、ネットワーク関連機器等への組み込みにも対応する「SkeedCastEmbedded」もラインナップしております。

お問い合わせ先

株式会社ドリームボート 鈴木寿一郎、山村弘樹

TEL: 03-5721-7388 FAX: 03-5721-2358

E-mail: press@dreamboat.co.jp

URL: <http://www.dreamboat.co.jp/>